

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 末梢神経性顔面神経麻痺患者の病的共同運動と QOL 構成要素との関係

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2028年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2020年8月1日から2027年8月1日までの間で当院にて顔面神経麻痺と診断され、入院治療と外来でのリハビリテーションを実施された患者さん

2. 研究目的・方法

顔面神経麻痺の患者さんは様々な後遺症が残る可能性がある患者さんとそうでない患者さんがいます。それは神経の損傷の程度で説明されることが多いですが、リハビリを行うことでその後遺症の一部である病的共同運動の軽減に効果があるとされています。また、顔面神経麻痺患者さんは麻痺の回復と自覚的な回復(主観的顔面の QOL とします)が一致しないことがあります。医学的に回復している、と判定されても主観的には QOL が低く感じる方もおられ、どの程度の期間医学的なフォローアップや治療が必要なのか明確ではありません。本研究では治療期間と病的共同運動の関係や顔面神経麻痺患者さんに行われる各種評価との関係を調査するものです。これにより治療期間の目安や共同運動の出現を予測した早期からの対応が可能となる可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: リハビリを行う際に、医師や理学療法士が評価した顔面麻痺の回復の程度を表すスコアリング表の結果、患者さんに書いていただく主観的な QOL 評価の記載内容、年齢、性別、既往歴等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である宮澤が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター リハビリテーション技術科 宮澤 佑治(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2025年2月9日作成